

お天気解説 アキラのズバツと

天気予報「はじめの一步」

日射量は5月が最も多い

令和6年4月26日

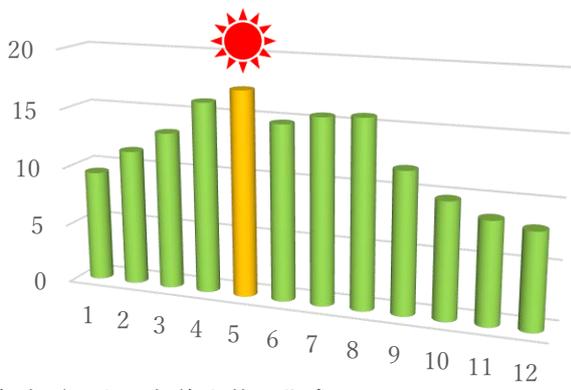
江戸川区気象防災アドバイザー 藤井 聡

日差しが強くなってきましたね。5月は、藤や躑躅が見ごろになってきますね。いよいよゴールデンウィーク! 花の美しい季節となりました。青空と咲き誇る花々をバックに写真を撮るのもいいですね。

さて5月は日射量が1年のうち最も多い月です。太陽からの光はまっすぐ地上に届くものや、あちこち散乱して届くものもありますが、これら空全体から届く日射量を全天日射量として計測しています。



月ごとの全天日射量(東京都心)



気象庁データ 平年値を基に作成

本来、1年のうち最も日差しが強い月は6月で、晴れば1か月の日射量も多くなります。しかし、梅雨時なので曇りや雨の日が多く、1か月の日射量もそれだけ減ってしまいます。逆に太平洋側の冬場(特に12月)はよく晴れますが、日差しが最も弱いので1か月の日射量も少ないのです。

日射量は光エネルギーであり、他のエネルギーに変換できます。江戸川区では

小松菜の温室栽培が盛んですが、これは光エネルギーを熱エネルギーに変換した利活用例です。最近増えている太陽光発電は光エネルギーを電気エネルギーに変換する利活用例になります。次回も「はじめの一步」として季節の話題や天気予報の仕組みを中心に提供いたします。

2024年04月26日11時 気象庁 発表

日付	今日 26日(金)	明日 27日(土)	明後日 28日(日)	29日(月)	
東京地方	晴後曇 	曇一時雨 	晴時々曇 	曇時々晴 	
降水確率(%)	-/-/0/0	20/50/20/0	10	30	
信頼度	-	-	-	A	
東京 気温 (°C)	最高	27	24	27 (26~29)	24 (22~26)
	最低	-	17	14 (13~16)	17 (16~18)

東京地方の週間天気予報より

気象庁HPから抜粋

(連休中は、晴れて暑いぐらいの日がありそうです)